

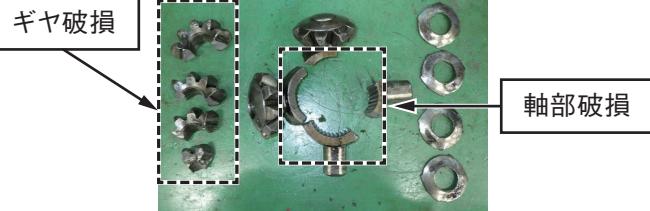
# デフロック付車の運転操作取り扱いについて

## ～適切に使用しなかった場合、路上故障に至ることがあります～

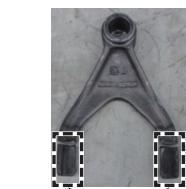
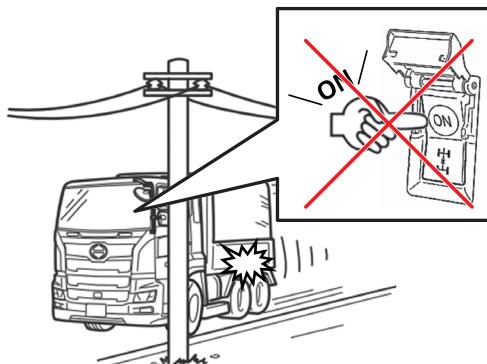
滑りやすい路面を走行する際にデフロックの操作を誤ると内部故障(焼き付き、破損)を起こし、走行不能となる事例がありました。事例紹介と共にデフロックを正しく使用する為のポイントも併せてご紹介いたします。

### ＜破損の事例＞

- ◆滑りやすい路面をデフロック未使用で走行し、スリップを繰り返した結果内部部品が焼き付いた



- ◆車両走行中にデフロックスイッチを ON にしデフロックを破損



シフトフォークの  
爪部損傷

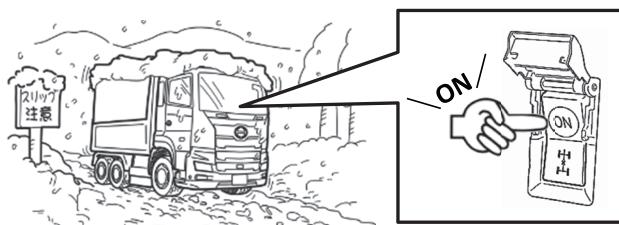


内部ギアの歯欠け

### デフロックを正しく使用する為のポイントについて

- ◆不整地・雪道・凍結路などのタイヤがスリップしやすい路面を走行する際は、早めにご使用ください。

※不整地以外で“ON”にしたまま走行した場合、タイヤの早期摩耗やデフの破損原因になります。

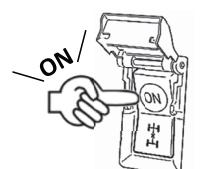


- ◆デフロックスイッチを操作する際は、停車状態で操作をしてください。

また、タイヤが空転している場合も一旦空転を停止させてから操作してください。



停車状態

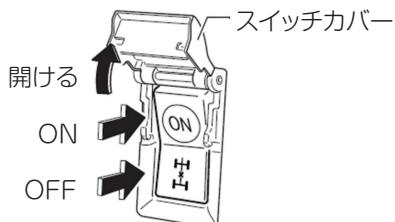


# デフロックスイッチの取り扱いについて

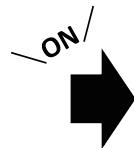
※ご使用されているお車に応じた取扱説明書をご確認ください

## ◆インターラクスルデフロックスイッチ 参考車型：FS・FW・FQ・SS エアサスペンション車

この装置は、後前軸と後後軸のタイヤの回転差をなくすものです。



<メインスイッチ>



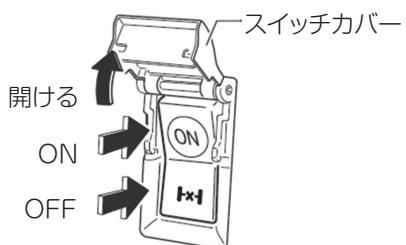
デフロック作動



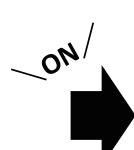
<マルチインフォメーション表示>

## ◆マニュアルデフロックスイッチ 参考車型：FR・FN・FH・SH 車

この装置は、駆動輪の左右タイヤの回転差をなくすものです。



<メインスイッチ>



デフロック作動

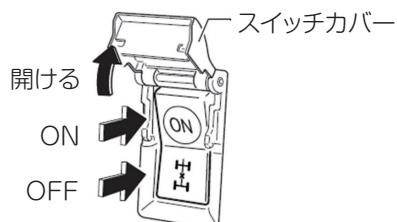


<マルチインフォメーション表示>

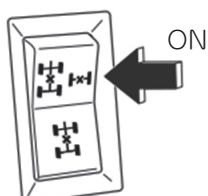
## ◆インターラクスル+マニュアルデフロックスイッチ 参考車型：SS リーフサスペンション車

この装置は、後前軸と後後軸のタイヤの回転差

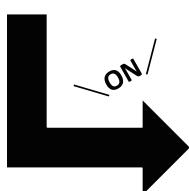
または、後前軸と後後軸および後後軸の左右タイヤの回転差をなくすものです。



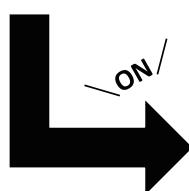
<メインスイッチ>



<デフロック切り替えスイッチ>



<マルチインフォメーション表示>



<マルチインフォメーション表示>